



東京医療保健大学 東が丘看護学部紹介

2025.6.28



1. 育成したい 看護師像

将来の日本の保健・医療・福祉を支える実践力を備えた
看護師 = “**tomorrow's Nurse**” の育成

寛容で温かみある人間性と
看護実践能力を中心とした
自己啓発能力
キャリア開発能力の育成



2. 東が丘看護学部 of 教育理念・目的

変化する時代を幅広く見据え、専門職として看護を
発展的に創造することができる看護職の育成

寛容で温かみある人間性と
看護実践能力を中心とした
自己啓発能力、キャリア開発能力の養成

将来の日本の保健・医療・福祉を支える
実践力を備えた看護師 = “tomorrow’s Nurse” の育成

3. 東が丘看護学部のカリキュラムの特徴

- A. 看護の**判断や実践の根拠**となる基礎知識の強化
- B. 看護実践能力の育成に向けた**学内演習**の強化
- C. 国立病院機構と連携した豊富な臨床事例を活用した**充実した実習**／**充実した実習施設**
- D. **科学的思考**に基づいて探求する能力の育成
- E. 看護師としての**キャリアプラン**の育成

A. 看護の判断や実践の根拠となる基礎知識の強化

臨床検査学演習

検査データの解析法や組織標本の観察など看護の基盤となる知識を理解し、看護職として適切な判断ができる能力を育成します。



B. 看護実践能力の育成に向けた学内演習の強化

看護技術演習

・ 1年次前期から、学内演習を多く行います。

- ・ 学生が主体性を発揮できる学習方法である、**アクティブラーニング**を取り入れ、自ら考え判断する力を養います。



C. 国立病院機構と連携した豊富な臨床事例を活用した実習



1年次前期から行われる臨地実習は、看護学を学ぶ上での動機付けになっています。

充実した 実習施設

大学に隣接している「国立病院機構東京医療センター」は、急性期医療から慢性期医療まではもちろん難病医療、心身障害者医療、救命救急など他の医療施設にはない幅広い症例を体験できます。



東京医療センター
[東京・目黒区]



東京病院 [東京・清瀬市]



東埼玉病院 [埼玉・蓮田市]



神奈川病院 [神奈川・秦野市]



千葉東病院 [千葉・千葉市]



下総精神医療センター [千葉・千葉市]



国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究
センター病院 [東京・小平市]



国立研究開発法人 国立成育医療研究
センター病院 [東京・世田谷区]

国立研究開発法人国立国際医療研究センター(東京新宿・千葉市川)



D. 科学的思考に基づいて探求する能力の育成

英語論文
クリティーク

3年次後期～4年次に実施

卒業研究

自己啓発能力

- 学生主体のゼミナール形式で進行します。
- 研究計画の立案から結果報告までの一連の研究を学びます。
- 成果は看護系の学会や学会誌に発表しています。



英語論文のクリティーク

(3年次後期)

- 英語の研究論文を読み、卒業研究グループで発表・討論を行います。
- 卒業研究に関連する分野の最新の動向を把握し、卒業研究活動につなげます。



卒業研究 (4年次通年)

- 10人程のグループに分かれ、ゼミ単位で実施します。
- 研究成果は学内で発表し、毎年、数グループは学会で発表しています。



E. 看護師としてのキャリアプランの育成

NP論

NPとは、ナース・プラクティショナーや診療看護師と呼ばれる看護師

- ・ 従来、医師が行ってきた医行為の一部を実施できる看護師であり、**本学大学院で養成**しています。
- ・ 実際にNPとして働く本大学院修了生を講師に加え、海外や国内のNPの役割や活動を学習します。
- ・ 自分の看護師としてのキャリアプランを考える機会としています。

国際看護学ⅠⅡ

キャリア開発能力



New(2022年入学生～)

キャリア開発実習(4年次)2単位選択

- ①キャリア開発実習;クリティカルケア(NHO東京医療センター)
- ②キャリア開発実習;がん看護(NHO東京医療センター)
- ③キャリア開発実習;認知症患者のケア(東京医療センター・東京病院・柳原病院)
- ④キャリア開発実習;重症心身障害児者のケア(東埼玉病院)
- ⑤キャリア開発実習;マタニティケア(NC成育医療研究センター)
- ⑥キャリア開発実習;精神疾患患者のケア(精神神経Center・下総医療・国府台病院)
- ⑦キャリア開発実習;地域保健行政・在宅ケア(目黒区・町田・三鷹等)
- ⑧キャリア開発実習;国際感染症患者のケア(国立健康危機管理研究機構
国立国際医療センター)

4. 東が丘看護学部 副専攻「国際看護学コース」

<4年次>

- ・キャリア開発実習
国際感染症患者のケア
- ・看護政策論

<3年次>

- ・国際看護学Ⅱ

<2年次>

- ・国際看護学Ⅰ
- ・実用医療英語
- ・ボランティア論

<在学中>

TOEIC 2回受験

- ・グローバルな視点から看護の役割と
実際に学ぶことを目指し、国際看護
を担う人材を育成します。

指定科目の単位を取得した学生に
「副専攻修了証」を発行
学びの成果を対外的に証明するもの

履歴書に記載できます

東が丘看護学部副専攻 「国際看護学コース」

• 修了要件について(履修案内18ページ)

1) 国際看護学 I	2年次1単位
2) 国際看護学 II	3年次2単位
3) キャリア開発実習; 国際感染症患者ケア	4年次2単位
4) 看護政策論	4年次1単位
5) 実用医療英語	2年次1単位
6) ボランティア論	2年次1単位

修了に必要な総単位数

8単位



「SDGs (エスディージーズ)」とは、「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」

5. 東が丘看護学部における 「ヘルスデータサイエンスプログラム」個人目標

- ・ 発展・進化する看護の知識・技術を積極的に探究し、データサイエンスの活用を通じて自らも看護・看護学の発展に創造的に関わることができる能力を育成します

<4年次>
卒業研究

<2年次>
看護情報学・統計学演習
公衆衛生学

<3年次>
看護研究の基礎

<1年次>
情報リテラシー

指定科目の単位を取得した学生に
「HSP修了書」を発行
学びの成果を対外的に証明するもの

履歴書に記載できます

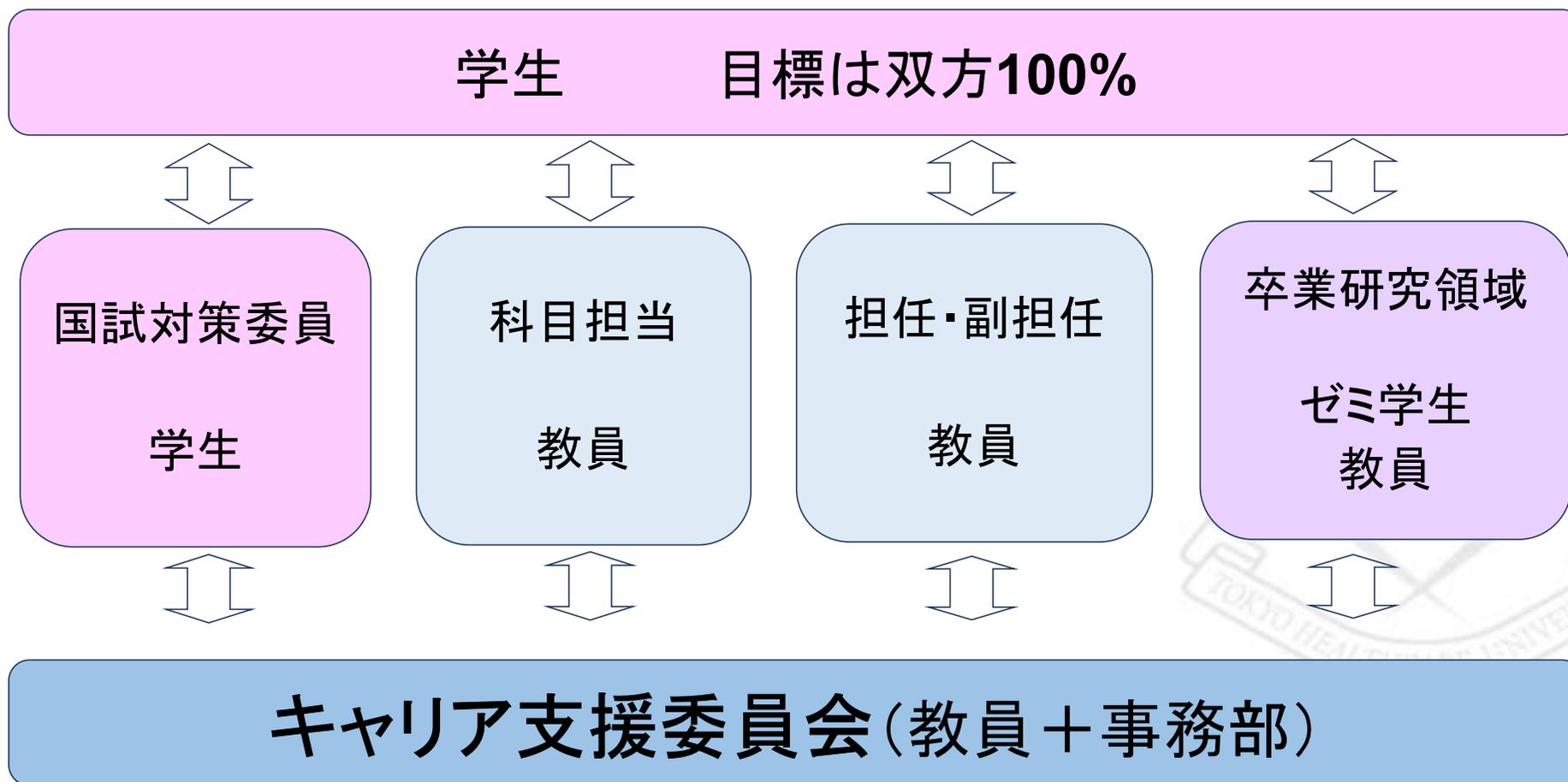
6. 学生の支援

一人ひとりの顔が
見える大学

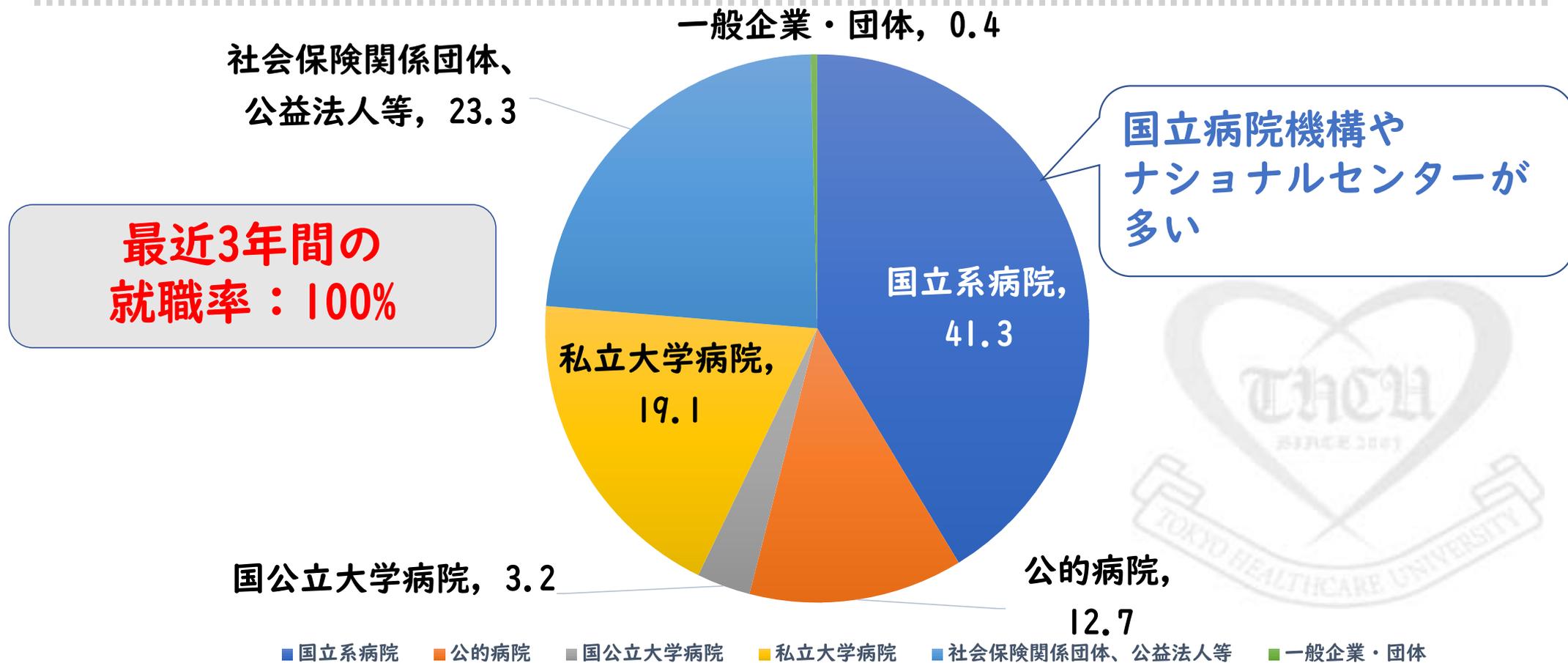


- ◆学年担任制
- ◆コンタクトグループ
- ◆ゼミ単位での国家試験対策・就職支援
- ◆学友会活動

◆ 東が丘看護学部为国家試験・就職支援対策



◆最近3年間の就職先動向



学生消防団

目黒区と連携協定し「学生消防団」の創設へ





教員組織 (東が丘看護学部)

看護基盤学領域

教員数：34人

総合看護学領域

基礎看護学領域

地域・在宅看護学
領域

助産学・母性看護学領域

精神看護学領域

小児看護学領域

成人・老年看護学
領域

学生数と担任制

東が丘看護学部在籍者数(2025.4.1現在)

【1年次生】 115名 男子17名 女子98名

主担任；上國料先生、副担任；小宇田先生

【2年次生】 100名 男子4名 女子96名

主担任；松本先生、副担任；佐藤いずみ先生

【3年次生】 118名 男子4名 女子114名

主担任；新山先生、副担任；中村先生

【4年次生】 110名 男子7名 女子103名

主担任；玄先生、副担任；高橋智子先生

【合計】 443名 男子32名 女子411名

大学院 看護学研究科で学べること

看護師のキャリアアップを視点として

修士課程・博士課程各コース充実しています

修士課程：高度実践看護（NP）コース*

→ 診療看護師（NP）を目指す

修士課程：高度実践助産コース

→ 助産師を目指す（助産師免許取得プログラム）

修士課程：高度実践公衆衛生看護コース

→ 保健師を目指す

修士課程：看護科学コース

→ 看護管理者（「看護管理者」プログラム**）
看護教育者・研究者を目指す

博士課程 看護学専攻

→ 教育者・研究者を目指す

※受験資格として看護師の臨床経験を問う

学生の入学、就職、国試結果

2025.年3月は97.0%

● 入試情報

多様な入学者選抜

1. 総合型選抜(旧AO方式)
2. 学校推薦型選抜
(指定校・公募制あり)
3. 一般選抜
4. 大学入学共通テスト
利用入試(前期・後期)

● 就職サポート

原則学生の希望

1. 就職支援講座
 2. 病院説明会
(インターンシップ)
 3. 卒業生との懇談会
 4. 個人面談
- 就職率は100%

スカラシップ制度があります。授業料全額又半額免除

学生に望むこと；4年間で卒業

1. 看護学や看護に必要な他の学問を修得し、看護実践力を身につけるための努力をすること。
2. 4年間を通して主体的な学び方つまり勉強の仕方を身につける。 (修了要件；124単位)
3. 人間として、社会人としての教養を身につけ、人格の陶冶に努める。

学生らしく、心身共に健康で、良く学び皆と仲良くし、楽しく充実した生活にしよう

ご清聴誠に有難うございました。





前を向く、医療人づくりを、追究する。

東京医療保健大学

TOKYO HEALTHCARE UNIVERSITY

立川看護学部

2025年度 教育状況報告



本日の内容

I 立川看護学部の概要

1. 教育理念
2. 沿革
3. 立地の特徴
4. 学位授与方針とカリキュラム
5. 学生生活・学修支援

II 学部教育の実際

1. 専門科目への導入
2. デジタルトランスフォーメーションの活用
3. 演習と臨地実習の実際
4. 副専攻：災害看護コースの学習内容
5. 看護師国家試験対策
6. 就職活動支援対策

I 立川看護学部の概要

1. 教育理念

地域社会の医療・保健・福祉の未来を支える
“地域から信頼されるNurse“を育成します。

1. あらゆる状況や場で生活する人々の健康を支援する看護実践能力
2. 災害等の健康危機や健康課題に対して、看護・看護学の専門性を発揮し、災害看護を
実践できる、災害対応能力
3. 発展・進化する看護に係る課題を積極的に探求し、自らも看護・看護学の発展に創造的に
係わることができる、看護探求能力

2. 沿革

2014年4月 国立病院機構と協定、災害医療センターに立川キャンパス設置

東が丘・立川看護学部看護学科災害看護学コース開設

2020年4月 立川看護学部開設 (東が丘・立川看護学部改組)

2024年3月 立川看護学部第1期生卒業

R.7.4.1現在

2025.4.1学生数 (人)	
1年生	137
2年生	112
3年生	116
4年生	110

3. 立地の特徴

東京消防庁
第八方面本部



東京消防庁
航空隊



海上保安庁
施設

内閣府施設

陸上自衛隊
東部方面
航空隊



陸上自衛隊
立川駐屯地



警視庁
第4機動隊

警視庁
立川警察署

立川市役所

多摩広域防災
備蓄倉庫
東京都物資輸送拠点

立川広域防災基地

国立病院機構
災害医療センター



東京医療保健大学
立川看護学部



4. 学位授与方針（ディプロマポリシー;DP）とカリキュラム

- (1) 人々を尊重し、豊かな知性と人間性をもち、倫理的な意思決定に基づく看護が実践できる能力
- (2) 看護・看護学の基盤となるヒト・人・人間に関連した基礎科学及び看護学に関する知識・技術を修得し、科学的・総合的な思考・判断に基づいて自律的に看護を実践できる能力
- (3) 地域の多様な場で生活する人々のニーズを包括的にアセスメントし、対象者や医療従事者等の多職種と人間関係を形成しながら組織にコミットメントし、連携・協働することができる、健康を支援する看護実践能力
- (4) 災害等の健康危機や健康課題に対して、看護・看護学の専門性を発揮し、地域社会、国際社会において、災害看護を実践できる、災害対応能力
- (5) 発展・進化する看護に係る課題を積極的に探求し、自らも看護・看護学の発展に創造的に係わることができる、看護探求能力

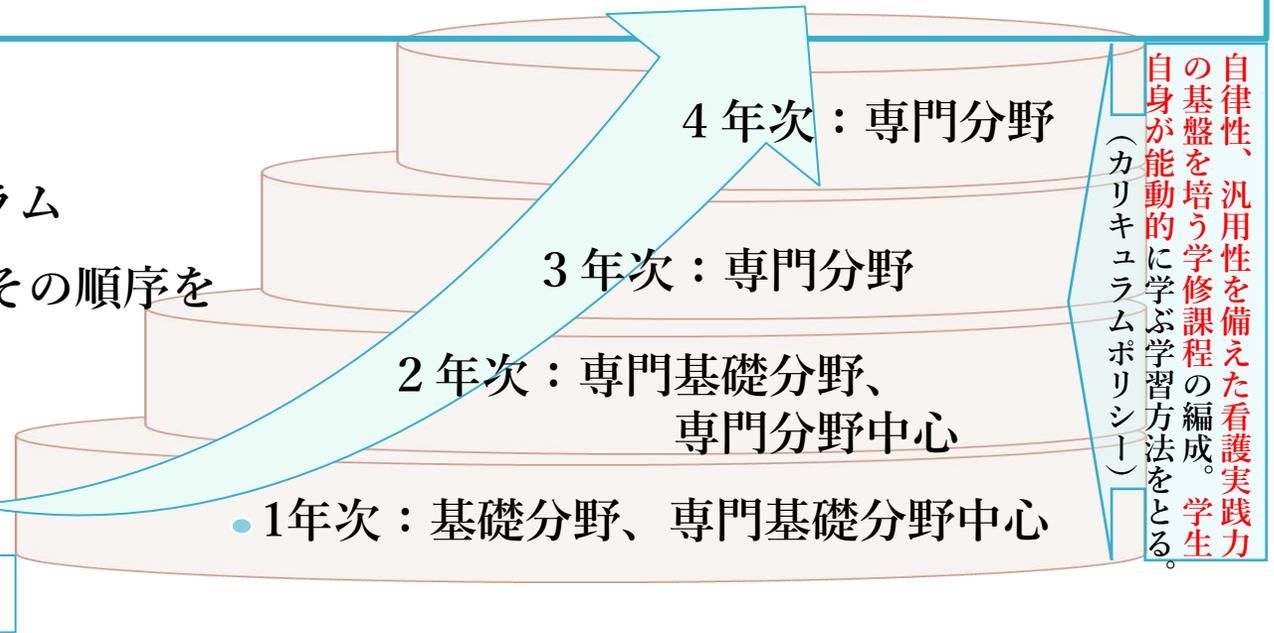


<履修系統図> カリキュラム

: 学習する内容（科目）やその順序を示したもの

自調・自考

アドミッションポリシー



<科目群>

- ◎基礎分野 : 社会に出て生きる力の基盤、
専門職として自律する上での考え方のよりどころとなる
豊かな知性と人間性を有し、人々を尊重し、倫理的な判断と行動する能力を修得する
ためのカリキュラム
*主として、教養科目、倫理学、探求する力の基盤となる科目

知性・人間性、
生涯学習者として
の学び

- ◎専門基礎分野 : 人体の構造と機能並びに基礎的な病態を理解し、医学・看護情報を収集して、
論理的な思考により看護の対象を理解するためのカリキュラム
*主として、医学知識の基本的科目
解剖学、生理学、病理学、疾病論など
*社会における医療の位置づけ、公衆衛生、疫学統計、研究の基盤となる科目

医学知識
法律
社会福祉
公衆衛生

高校までの学習から
専門分野へつなぐ授業も
実施します。

- ◎専門分野 : 看護学において科学的知識と技術力を持ち、医の倫理・看護倫理を遵守し、
看護師として基本的な行動ができるためのカリキュラム
地域医療を含めた社会と医療・看護の関連性を理解し、
様々な健康問題を解決する能力を修得するカリキュラム
災害医療に関する基本的知識を修得し、被災者・被災地域に寄り添い、
地域社会における災害への備えについて総合的に考えることができる能力を
修得するカリキュラム
*主として、看護学知識の基本的科目
看護の概念、論理的思考、基本的方法論などの看護の機能、管理
*成長発達や健康のレベルに応じた看護の実践
*研究に関する科目

看護学
論理的思考と
実践を学ぶ

★学位授与方針（DP）は、成績の評価指標



- (1) 人々を尊重し、豊かな知性と人間性をもち、倫理的な意思決定に基づく看護が実践できる能力
- (2) 看護・看護学の基盤となるヒト・人・人間に関連した基礎科学及び看護学に関する知識・技術を修得し、科学的・総合的な思考・判断に基づいて自律的に看護を実践できる能力
- (3) 地域の多様な場で生活する人々のニーズを包括的にアセスメントし、対象者や医療従事者等の多職種と人間関係を形成しながら組織にコミットメントし、連携・協働することができる、健康を支援する看護実践能力
- (4) 災害等の健康危機や健康課題に対して、看護・看護学の専門性を発揮し、地域社会、国際社会において、災害看護を実践できる、災害対応能力
- (5) 発展・進化する看護に係る課題を積極的に探求し、自らも看護・看護学の発展に創造的に係わることができる、看護探求能力

科目毎の点数



DP毎の点数

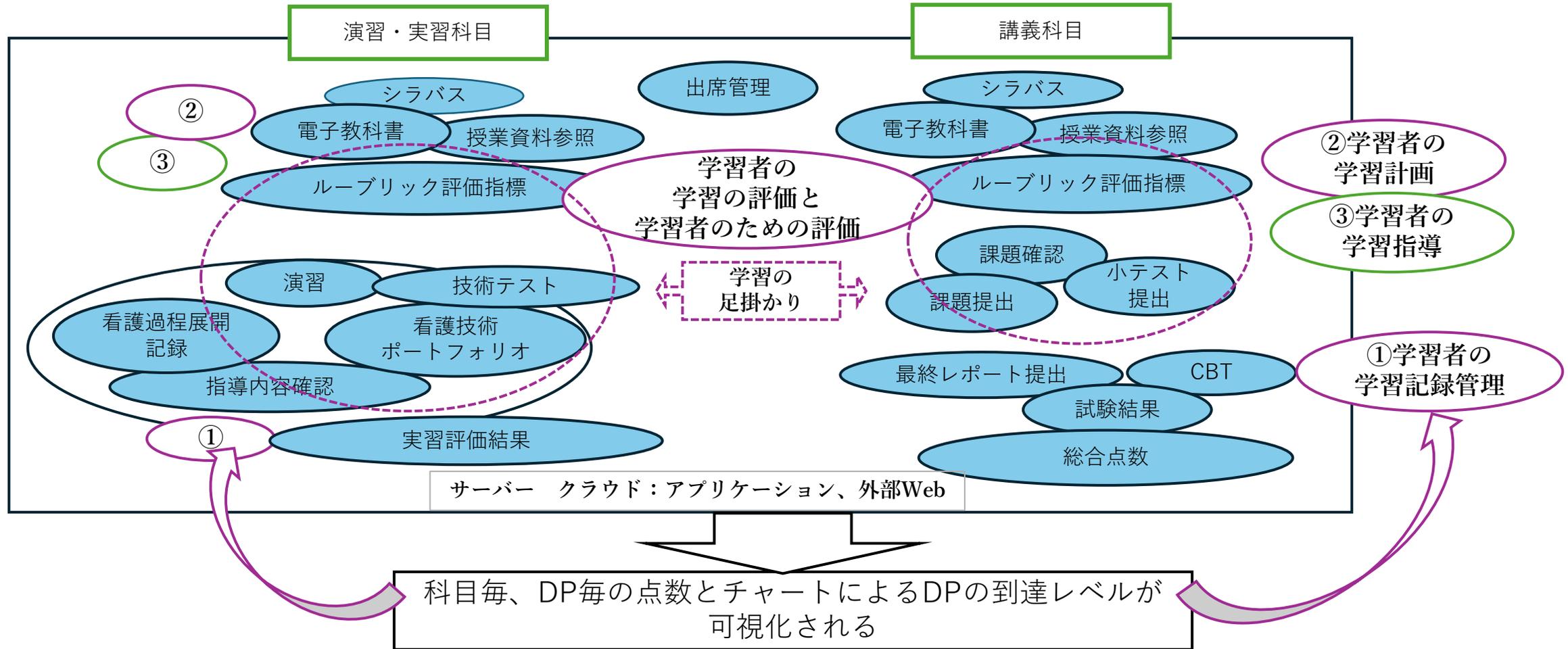
- DP1:
- DP2:
- DP3:
- DP4:
- DP5:

成績評価：数値

履修単位の総合点数



★個人に合わせたLearning Management Systemの活用



5. 学生生活・学修支援の体制

4年間の学生生活において教職員がサポート体制をとっています。
 学年担任、コンタクトグループ担当教員、
 学生生活支援委員長、ゼミナール担当教員（3年次後期より）、
 保健室担当、学生相談室担当、事務部

新入生ガイダンス

新年度各学年ガイダンス

★各授業開始時にオリエンテーション
 カリキュラムの位置づけ
 学習のねらい
 学習の進め方、課題

・講義科目、演習科目、実習科目

レポート、ミニテスト

<科目試験>

成績判定

卒業認定 130単位以上

★国家試験対策

- ・委員会担当
- ・ゼミナール担当



★就職支援対策

- ・委員会担当
- ・ゼミナール担当



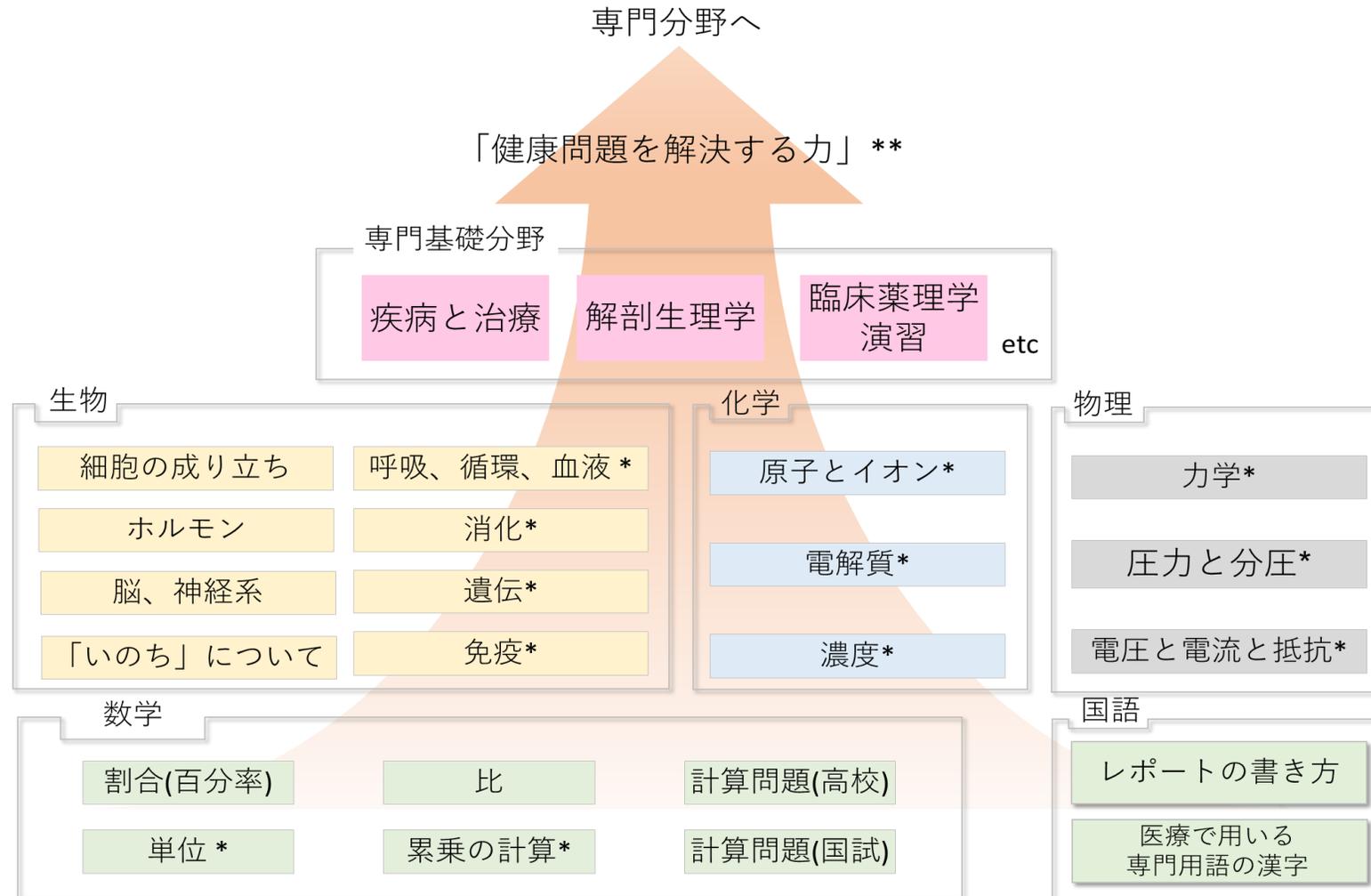

- 学生生活にかかること
- 学習計画にかかること
- 就職・進学にかかること
- ボランティア、サークル活動にかかること

★ 学位授与（学士）、副専攻：災害看護コース修了証書

II 学部教育の実際

1. 専門科目への導入

入学後の医学の基礎知識の前段階プログラム



*自然科学の基礎内単元

2. デジタルトランスフォーメーションの活用

* 学生自身が学習の過程を理解し、主体的に学ぶ

Learning Management System 電子教科書、ペーパーレス
教育用電子カルテ・実習記録の電子化



看護技術到達度ポートフォリオによる学習成果の可視化

項目	到達度	到達度	到達度	到達度
1. 看護実践能力の向上	到達	到達	到達	到達
2. 看護実践能力の向上	到達	到達	到達	到達
3. 看護実践能力の向上	到達	到達	到達	到達
4. 看護実践能力の向上	到達	到達	到達	到達
5. 看護実践能力の向上	到達	到達	到達	到達
6. 看護実践能力の向上	到達	到達	到達	到達
7. 看護実践能力の向上	到達	到達	到達	到達
8. 看護実践能力の向上	到達	到達	到達	到達
9. 看護実践能力の向上	到達	到達	到達	到達
10. 看護実践能力の向上	到達	到達	到達	到達

演習/実習で、卒業時技術到達度を可視化
→4年間の看護技術到達によりイラストが完成する

* Virtual Reality を用いた看護教育の取り組み

学習環境のリアリティ、 能動的学習に繋げる



手術室看護



医療安全学



災害看護学

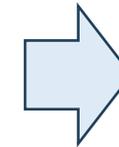
3. 演習と臨地実習の実際

1) 実習指導者や卒業生が学習をサポート



2) 実習病院との連携・協働

実習施設への説明会、連携会議など



動画でご紹介

3) 臨地実習 (1年次から4年次)



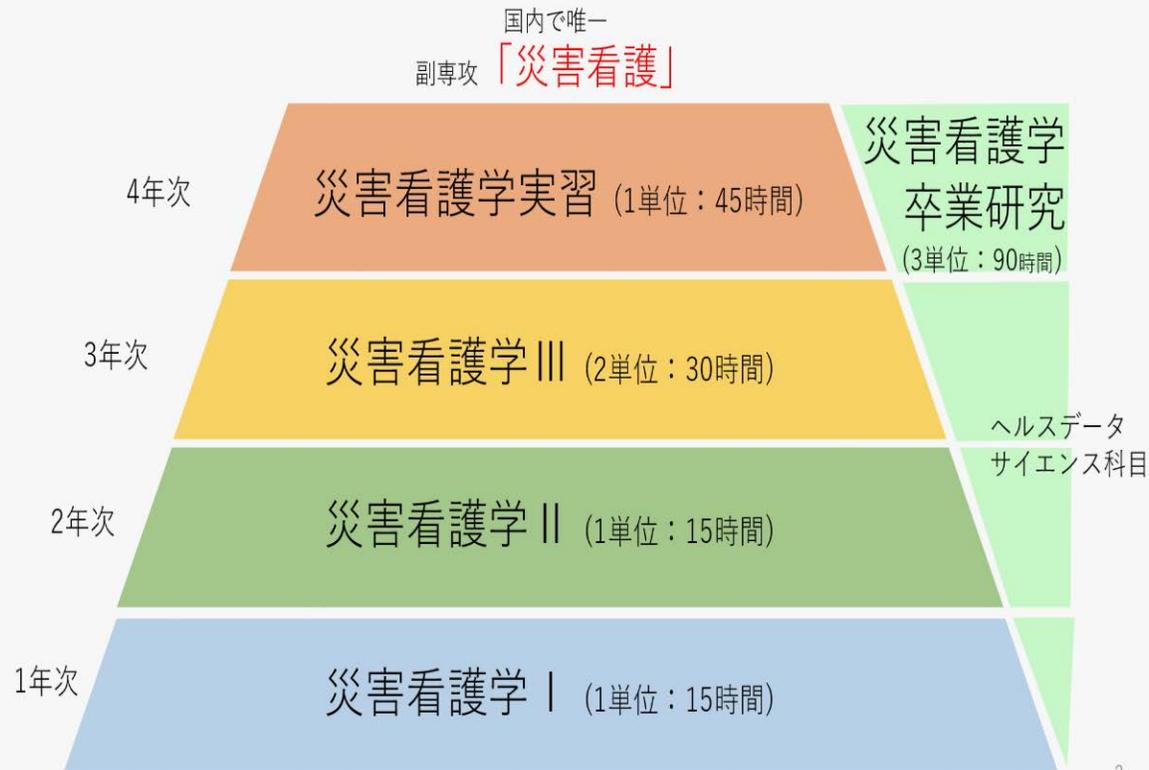
<主な実習施設>

- 国内最大級の病院ネットワークをもつ**国立病院機構系列**の病院を中心に実習を行っています。
- **大学教員と病院の指導担当看護師**が連携して実習指導を実施します。



4. 副専攻： 災害看護学コースの学習

立川看護学部の災害看護に関するカリキュラム



2

災害看護学Ⅰ

概要

災害看護に関する基本的知識を理解し、災害時の看護師の活動と課題を学ぶ

主な内容

- ・ 災害サイクル
- ・ トリアージについて
- ・ 心のケア
- ・ 東日本大震災直後からの看護活動
- ・ 整備団体について

災害看護学Ⅱ

概要

日本の災害に関する法律と保健医療、行政レベルの災害対策を学ぶ。また、地球規模での自然災害発生機序について学び、災害の備えにおける課題を学ぶ。

主な内容

- ・ 災害医療とは
- ・ 災害に関する法制度
- ・ 防災計画と行政の役割
- ・ 気象学、地学などの地球規模での自然災害発生機序
- ・ 建築・ライフライン、治水事業等の災害の備え
- ・ 医療機関での災害の備え

3

災害看護学Ⅲ

概要：災害の法的根拠に基づいた地域防災計画について理解を深め、備えの課題について考える。事業継続計画について学び、災害発生期における備えを実践する。

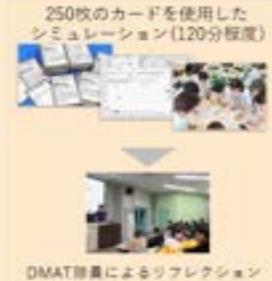
地域における 防災計画調査



外傷初期対応 二次トリアージ



避難所運営 シミュレーション



災害看護学実習

多数傷病者の病院受け入れシミュレーション



マス・トリアージ



災害拠点病院における災害時初動対応



避難所の設営・運営 (NPO立川災害ボランティアネット)



災害時多職種連携 (防衛省 陸上自衛隊 広報部)



災害医療センター 災害訓練



5. 看護師国家試験対策

2024年度看護師国家試験
立川看護学部の合格率 99%

1年次から国家試験対策：国家試験対策ガイダンス、スケジュールの把握

模擬試験で問題の傾向や試験感覚を把握する。

1～2年次における対策

立川看護学部 1年次入学後学習プログラム（国語・数学・物理・化学・社会）

解剖・生理学・疾患等のDVD視聴で学習内容復習

定期模擬試験実施、回答解説による修得知識復習、自己学力の把握

3年次における対策

前年度国家試験問題の模擬試験、自己学力把握

各論実習開始前の前期に模擬試験受験し、**実習体験で深化**：共通テキストの活用

学生各自で回答解説集を作成し自己学習へ繋げる

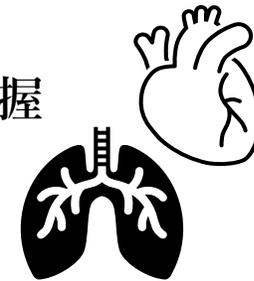
4年次における対策

国家試験対策講義、模擬試験後補講、強化指導

個別学習促進：問題と解説覚えるポイントを配信

ゼミ教員指導：グループ学習、個別指導 模擬問題試験と解説講義、**特別講義**

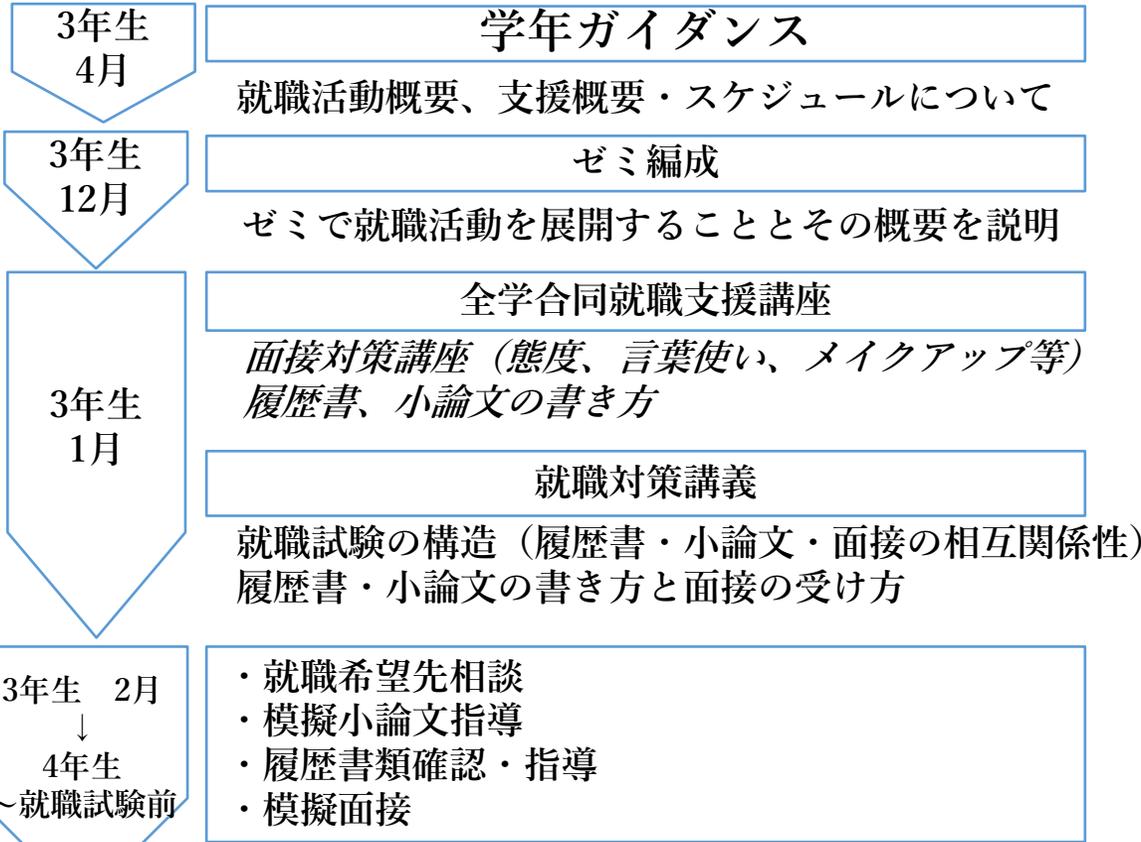
集中講義：各専門分野教員12月～1月に実施



6. 就職活動支援対策

入学後早期から就職活動のイメージ化を図る。
実習や学習を進める中で卒業生との交流等からも学生が情報を
得られるようにしている

入学時及び各学年ガイダンスでの
就職活動対策支援やコンタクトグループミー
ティングにおいて就職活動を支援しています。
3年生の第4クォーターからは、ゼミナールに
分かれ、さらに個別での就職活動支援を行っ
ています。



個別就職試験 → 試験後のフォロー、入職準備等確認・指導

★ 小論文対策

自らの大学での経験や学びを具体化する
経験から生じた感情や思いを表現できるよう支援

★ 就職面接対策

- ・ 基本的な所作、姿勢のアドバイス
- ・ 就職病院の選定に至った経緯、
現在の希望、将来展望の明確化
- ・ 病院ごとの特色や看護理念と学生の志望理由の
関連が明らかになるよう支援

ご清聴ありがとうございました

東京医療保健大学立川看護学部



2025年度

千葉看護学部

状況報告

特徴

「広いフィールド観」を
もとに安心な暮らしを
支える看護

地域全体を看護のフィールドとしてみつめ、病院・在宅・施設において、保健医療サービスを受ける人々の、その人らしい暮らしをつなぎ支援するための、高度で自律した看護実践能力と連携力を育成します。

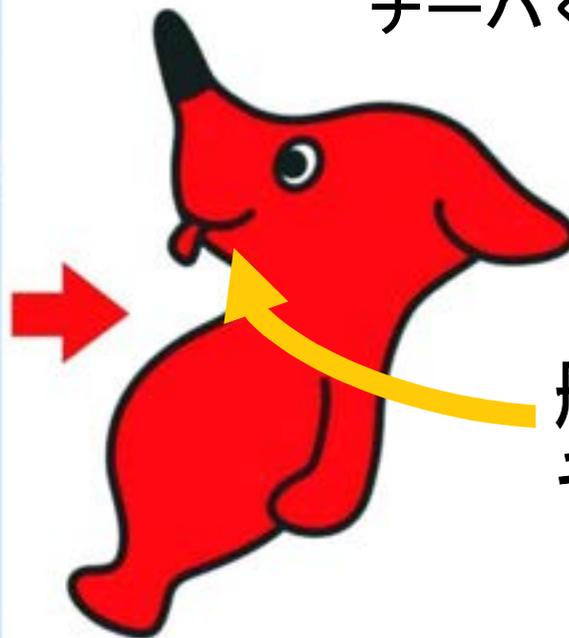
- 2018年4月 地域医療機能推進機構(JCHO)と協定のもと船橋キャンパスにて開設
- 2021年4月 大学院千葉看護学研究科開設
- 2025年3月 第4回の卒業生を輩出(114名)
- 1年生119名(男子11名)、2年生101名(〃4名)
3年生126名(〃6名)、4年生102名(〃15名)
- 教員33名、職員11名
- 取得できる資格・免許
 - 看護師国家試験受験資格
 - 保健師国家試験受験資格
 - 養護教諭一種・二種免許

<千葉看護学部>

場所



チーバくん



船橋
キャンパス

西船橋駅から徒歩12分、
JCHO船橋中央病院から徒歩3分
JCHOより借り受け、東京医療保健大学のキャンパスとして使用。
敷地内に“なのはな寮”（女子寮）



特徴

「広いフィールド観」を
もとに安心な暮らしを
支える看護

● 主たる実習施設

病院 JCHO—船橋中央病院・東京城東病院・東京新宿メディカルセンター・東京山手メディカルセンター・千葉病院・埼玉メディカルセンター
総武病院、船橋北病院、タムス浦安病院、等

地域・在宅施設 JCHO病院内の地域包括ケアセンター・訪問看護ステーション・付属介護老人保健施設、等
船橋市保健所・各保健センター、白井市、印旛保健所、等

保育園・学校 渋谷教育学園浦安こども園、健伸むぎの子保育園、渋谷教育学園幕張中学校・高等学校、渋谷教育学園渋谷中学高等学校、等

授業運営 の方針

-全学共通

- コロナ禍での取り組みを活かし、さらに効果的な学修を支援するため、評価・点検により方針を整備しています。

2020年度以降、対面授業と遠隔授業を併用したハイブリッド型の授業を、共学における基本方針としています。

- 授業の方法は以下の3つとなります。学習効果等に応じて科目の中でミックスして取り入れています。

①対面授業

②リアルタイム授業(ビデオ会議ソフトZOOM等を用いて、学生はPC上で授業に参加する)

③オンデマンド授業(予め教員が作成した動画を、時間割の予定時刻に学生が視聴する)

学修状況 - 1年生

<後期:必修9科目・選択13科目>

- ・基礎看護援助方法Ⅱ(日常生活の援助)
- ・基礎看護援助実習Ⅰ(生活援助実習)
- ・公衆衛生看護援助論Ⅰ
- ・国際看護論
- ・医療と人間 ……災害ボランティア実施 等

<前期:必修14科目・選択7科目>

- ・医学医療概論
- ・看護学概論 ……見学演習
- ・体の仕組みと働きⅠ
- ・コミュニケーション概論
- ・クリティカルシンキングⅠ
- ・基礎看護援助方法Ⅰ(看護技術の基本)
- ・機能看護学Ⅰ(セルフマネジメント)
- ・英語購読・記述/英会話Ⅰ(4クラス展開)等

学修状況 - 2年生

<後期:必修13科目・選択1科目>

- ・臨床／精神／老年／在宅／母性／小児
各看護援助論Ⅰ
- ・機能看護学Ⅱ(キャリアマネジメント)
- ・保健指導演習
- ・基礎看護援助方法Ⅳ(個別性に応じた援助)
- ・基礎看護援助実習Ⅱ(クリティカルシンキング実習)
等

<前期:必修10科目・選択6科目>

- ・疾病治療論Ⅰ～Ⅲ
- ・臨床薬理学
- ・生涯発達ケア論
- ・クリティカルシンキングⅡ(論理的思考の展開)
- ・基礎看護援助方法Ⅲ(治療を受ける患者の援助)
- ・地域保健活動演習 …地域住民へのインタビュー
- ・スポーツ実習等

学修状況 - 3年生

<後期:必修4科目>

- ・クリティカルシンキングⅢ(批判的思考の発展)
- ・機能看護学Ⅲ(組織とマネジメント)
- ・臨床看護学実習
- ・精神看護学実習

<前期:必修9科目・選択7科目>

- ・医療における質の保証Ⅱ
- ・解剖生理学演習 …解剖実習実施
- ・終生期看護援助論
- ・基礎看護援助方法Ⅴ(基礎看護技術の統合)
- ・チーム活動論
- ・精神／老年／在宅／母性／小児
各看護援助論Ⅱ
- ・公衆衛生看護援助論Ⅱ等

学修状況 - 4年生

<後期:必修2科目>

- ・看護研究…前期より領域に分かれ開始
- ・地域保健・医療の推進

<通年:必修1科目・選択1科目>

- ・機能看護学Ⅳ(トップマネジメント)
- ・看護の統合実習

<前期:必修4科目>

- ・母性・小児看護学実習
- ・老年・在宅看護学実習
- ・災害看護援助論
- ・協働実践演習

臨地実習 の状況

<実習施設の受け入れ状況:2024→2025>

- ・一般科 …受け入れ増加
- ・小児科 …受け入れ増加
- ・精神科 …受け入れ増加
- ・訪問ステーション …受け入れ増加

<2025年度実習施設受け入れ条件>

- ・体調管理表への記載による自己管理
- ・2週間前よりアルバイト禁止
- ・病院内でのマスク着用
- ・患者の状況に応じた感染予防策
- ・実習中に体調不良者があれば状況により検討

<臨地+学内による目標達成支援←代替実習>

- ・臨地+学内により学修目標に到達できるよう工夫
- ・臨地とオンラインで結んだカンファレンス
- ・シミュレーターによる模擬実習

学修状況

-保健師

-養護教諭

<保健師選択科目>

- ・3年次:公衆衛生看護援助論Ⅱ 28人→9月選抜
- ・4年次:公衆衛生看護援助論Ⅲ
公衆衛生看護学実習…16名選抜 (16名)

<養護教諭選択科目>

- ・1年次:スポーツ科学、学校保健Ⅰ・Ⅱ 51人
- ・2年次:スポーツ実習、教職論、教育原理、
教育心理学、教育制度論、教育課程論、
教育方法論 →後期に実習履修意思表示
- ・3年次:養護概説、学校健康相談、生徒指導論、
等(全8科目) 11人
- ・4年次:養護実習事前・事後指導、養護実習、
教職実践演習 10人

学修 支援

<ガイダンス>

- ・履修ガイダンス、 ・スタディスキルズ
- ・ICTを活用した授業の受け方
- ・自習や昼食等における学内施設の使用方法

<学修相談>

- ・相談用メールアドレス開設により、在宅学習に伴う履修、ICT整備、生活、等に関する相談への対応

<学修支援プログラム>

- ・動画による学修支援プログラムの配信
電子テキストの利用方法
スタディスキルズ I (初めての大学の試験に向けて)
スタディスキルズ II (レポート課題への対応)

<国家試験対策> …模擬試験

- ・2年生: 低学年模擬試験、模擬試験解説配信
- ・3年生: 自己学修ガイダンス、練習用問題の選定配信、
模擬試験
- ・4年生: 対策講座・模擬試験 …研究ゼミによる支援

2025年度 国家試験対策支援（看護師＋保健師）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
1年次	大学の授業→定期試験 看パス						看パス								
2年次	看パス					説明会 模試1	有料講座	看パス					模試2		
3年次	説明会	看パス					模試3	看パスを用いた補講1					模試4		
4年次	講座2	必修対策	書籍紹介			模試5	有料講座	模試6	保模試3	補講2	模試7	模試8	保模試4	国試	合格発表

【国家試験対策支援の内容】 *は有料

- ガイダンス1：国試の概要 ガイダンス2：国試対策の概要 ガイダンス3：3年後期の学修計画の立案
- 説明会：模試結果の見方と国試の傾向の説明 講座1：予備校無料講座 講座2：国試対策無料セミナー
- 補講1（看パス）：実習中看パス 補講2*：業者の弱点補強講座の学内受講（模試の結果参考）
- 必修対策模試：看護師国家試験の「必修問題」の対策
- 模試1*：学研基礎学力アップチャレンジテスト1回目 模試2：学研基礎学力アップチャレンジテスト2回目
- 模試3*：メディカ出版メディカコンクール基礎学力到達度チェックテスト130問
- 模試4：看護師国家試験利用学内模試 模試5*：メデックメディア240問模試第2回
- 模試6*：東京アカデミー全国公開模試第2回 模試7*：メデックメディア240問模試第3回
- 模試8*：東京アカデミー全国公開模試第3回
- 保模試1*：メディカ出版保健師模試（eラーニング付）、保模試2*～4*：インターメディカル保健師全国模試

生活 支援

＜ガイダンス＞

- ・健康管理
- ・学修と生活の両立

＜アドバイザー活動＞

- ・アドバイザー制度→学年縦割りで交流を推進
- ・定期面接(1年生:6月より対面で実施中)
- ・グループ対抗イベント(8月にグループ対抗のイベントを実施)

＜健康支援＞ →保健室・保健センターと連携

- ・健康診断～抗体価検査
- ・予防接種
- ・カウンセリング
- ・COVID-19に伴う体調管理支援／出席停止管理
- ・食堂利用方法の指導

＜キャリア支援＞

- ・就職活動ガイダンス
- ・就職説明会(JCHO/希望病院招聘)
- ・就職対策講座(オンライン)
- ・就職相談への個別対応
- ・春季/夏季休暇中の病院インターンシップ等の周知

＜奨学金制度活用支援＞

- ・日本学生支援機構、千葉県、船橋市、船橋中央病院等JCHO

＜なのはな寮生支援＞

- ・寮生38名(1年生13名、2年生9名、3年生12名、4年生4名)

課外 活動

<医愛祭>

- ・9月28・29日（THCUこどもクリニックの企画で参加）

<スポーツ大会>

- ・他学部合同（6月17日 駒沢室内競技場）

<地域交流イベント> 3月9日開催

- ・公開講座（船橋市後援）
- ・研究科授業発表、健康チェック、作業所物産販売、等

<船橋市との地域連携>

- ・ふなばし健康まつりでのブース出展と主催者ブースの応援活動（11月3日開催）

<卒業を祝う会>

- ・3月10日（学位授与式前週）@大学体育館
- ・前半：みんなでゲーム
- ・後半：学生/教職員との交流

<クラブ活動>

- ・1つのサークル、2つの同好会が活動中

卒業時 達成状況

<卒業状況>

- ・2024年度卒業生 …114名(留年3名 途中退学1名)

<国家試験受験結果、等>

- ・看護師国家試験 …112名(114名受験 98.2%)
- ・保健師国家試験 …20名(100%)
- ・養護教諭一種免許 …10名

<就職・進学状況> …100.0%

- ・病院 …106名
 - ・JCHO船橋中央病院(15名)
 - ・JCHO千葉病院(3名)
 - ・千葉大学医学部付属病院(5名)
 - ・東京大学医学部付属病院(3名)
 - ・医療法人社団城東桐和会タムス浦安病院(3名)
 - ・東邦大学医療センター 佐倉病院(2名)
 - ・他(1~3名ずつ)
- ・保健所等 …3名
- ・学校(養護教諭) …2名
- ・進学(助産師課程) …4名

2025年度
の挑戦

<DXを用いた授業の発展>

- ・DX器材を備えた模擬病室の充実と活用
 - ・臨床状況を設定した判断/チーム検討能力の向上
 - ・臨地実習前後の準備～振り返りによる実習効果の向上、等
- ・ハイブリッド型授業による効果的な学修スタイルの拡大

<臨地/地域との協働による実習/地域貢献の発展>

- ・実習協議会開催(2022年度～)
- ・臨地実習の発展に関する勉強会開催
 - ・Z世代の特徴・多様性を反映させた臨地+学内実習指導の探索
 - ・公民館、老人クラブ、こども食堂での健康支援

<CBT導入による知識の定着促進>

- ・1年～3年対象のコンピュータ・ベースド・テスト学修支援

<拡大地域交流イベントによる地域協働学修>

- ・学外での学生による健康教育等の展示・発表
- ・公開講座
- ・大学院(研究科)公開検討会
- ・学生ボランティアの推進、等

「広いフィールド観」を
もとに安心な暮らしを
支える看護

ありがとう
ございました。